

CADシステムと全設備連携の実現による 生産プロセスの革新事業

Market ～市場環境～

～ 悠久の歴史を木々と共に見守ってきた「奈良・吉野の地」～

日本で最も古い植林の歴史をもつ、奈良・吉野地方。最大の木材消費地である大阪に近く、吉野川の水運によって輸送が発達したことが、木材の商品化を進展させている。中でも吉野地域で生産されるスギ・ヒノキは、「吉野材」と呼ばれる日本を代表する良質な木材であり、今もなお、その人気は衰えを知らない。

Products

～取扱商品～

「つくる」ことを通じて、未来に明るさを 有限会社島家具製作所

当社は、「つくる」ことにこだわったオーダーキッチンやオーダー家具などにより、日本のライフスタイルを提案するインテリアショップJP.forme（ジェイピー・フォルム）を展開し、オーダーキッチンおよび造作家具の開発・製造・販売・施工を行っている。

【 Shop / JP.forme 】

オーダーキッチン・家具を豊富に展示。ナチュラル＆モダンスタイルの家具・雑貨を販売している。



【 factory 】

キッチンをはじめシステム家具やテーブルなどをオーダーで製作している。



BackGround

～事業化にいたる経緯・背景～

【 アナログ作業による、生産工程への負荷 】

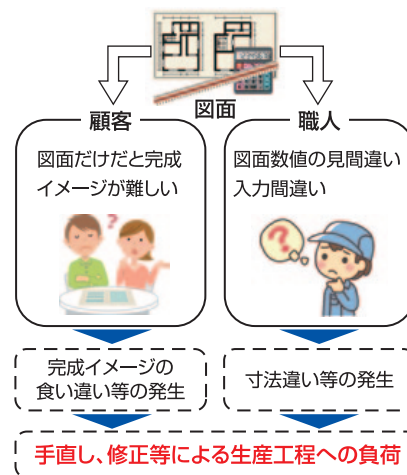
図面のやりとりをアナログで行うことで、数値の見間違いや、完成イメージの食い違い等による手直しが発生し、生産工程に負荷が発生していた。

【 穴あけ工程等の手作業によるボトルネック 】

工作機器による穴あけの位置等を、人がアナログで数値を設定していたため、時間がかかる上、精度にも問題があり、仕上がりにむらがあった。

【 データ化による生産効率の向上が課題 】

データ化できるアナログ作業に関しては、徹底的にデータ化することにより無理・無駄をなくし、生産効率の向上を図るとともに、職人の技術により製作に傾注させることで、品質の向上を目指す。



■代表者 代表取締役社長 島 康記

ものづくりに長けているという良さを忘れてきているように見える今の日本。この国で得られる「木」の恵みを上手に活かし、ものづくりにこだわることで、未来はもっと明るくなっていくような気がします。そんな私たちの思いが、お客様にとって美しく、心地よい生活として実を結べば、この上なく幸いです。

Contents

～事業の概要・成果～

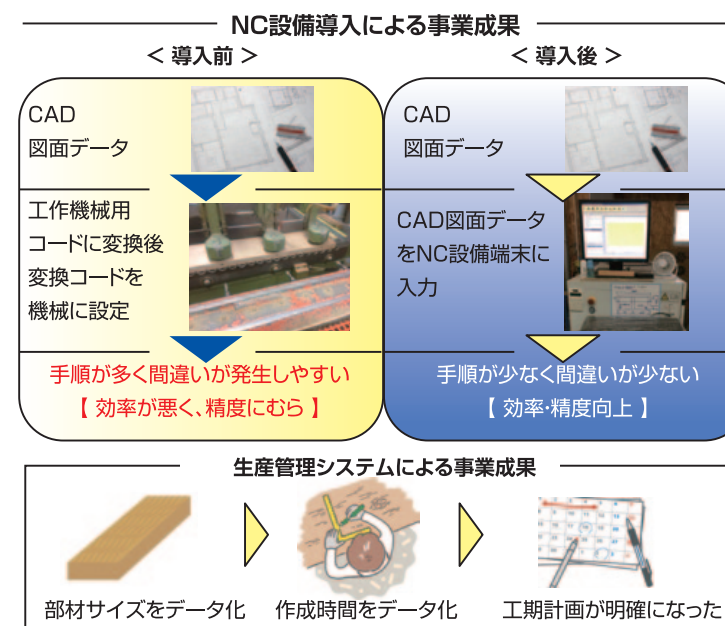
- NC設備導入とCADシステム、生産管理システムとの連携実現により、大幅な生産能力の拡大、生産リードタイムの短縮、人的作業の大幅な軽減が可能になった

CADの連携を実現させることで、各設備の作業者による入力作業を大幅軽減。入力ミスによる不良の軽減、および効率化にともない、設備の稼働効率10%UPが実現できた。

導入を行ったNC工作設備による加工およびNCとCADとの連携を実現したことで、大幅な品質の向上、および生産性の向上が可能になった。

CADデータから製品別に各合板のサイズを取得。これを機械加工プログラムへ変換し、それぞれの部材作成にかかる標準時間のデータベース化を行い、工期計画および作業指示の運用を実現。これにともない、計画的な生産が可能となり、納期遵守率、作業効率の大幅な向上が実現できた。

NC設備＝数値データで制御する設備
CAD＝コンピュータを用いた設計



Task

～事業化における課題～

課題① 付属アプリケーションの限界

NC設備付属のアプリケーションだと、当社の要望レベルまで対応しておらず、データ連携が不完全で一部手作業が発生しているため、更なるデータ連携の為にアプリケーションのバージョンアップが必須となる。

課題② 生産能力拡大による新規顧客開発

当該事業によりシステムが構築され、生産能力も拡大している。さらなる販売拡大の為に、既成概念に捉われない営業スタイルと、新たな価値観を持った新規顧客へのアプローチが必要となる。

Solution

～解決への道筋～

施策① NC設備メーカーへの協力依頼

当該NC設備は当社が国内初導入という経緯もあり、メーカーも設備のモニターとして当社に期待している為、当社もバージョンアップしたアプリケーションのモニター使用を依頼している。

施策② セミオーダーへの挑戦

フルオーダーが主流のシステムキッチンに対して新たに構築した生産管理システムを活用。
1から設計せず、データベース化されている既存ユニットの設計図を利用したセミオーダーを開始し、新規顧客への販路を広げている。

Future

～今後の事業スケジュール～

- 拡大傾向が想定されている空家の建て替え市場・リフォーム市場に対し、不動産会社等に営業活動を行うと共に、各種展示会に積極的に参加することで、新たな販路獲得を目指す。
- キッチン製品 1年目250万円 3年目 2,250万円 5年目 4,500万円目標
- 洗面化粧台 1年目 70万円 3年目 630万円 5年目 1,260万円目標
- その他建材 3年目 250万円 5年目 500万円目標

有限会社 島家具製作所

■設立 平成13年8月1日

■事業内容 オリジナルキッチン及び造作家具の開発・製造・販売・施工

■本社所在地 奈良県桜井市東新堂513-1

■URL <http://www.jp-forme.jp>

■資本金 300万円

■従業員数 5名

■TEL 0744-43-7512

■E-MAIL info@jp-forme.jp